令和 5年度 第2回

子どもと本をつなぐスキルアップ講座

幼稚園や保育園、小学校の読み聞かせなどで「紙芝居」を演じたい方、また紙芝居の選び方 や演じ方についてもっと知りたい方、どうしたらいいのかわからないとお悩みの方はいません か。当講座で集団向けの紙芝居の演じ方等の基本を学び、紙芝居の楽しさを一緒に体験して、 これからの子ども読書ボランティア活動に活かしてみませんか。

1 内容

紙芝居基礎講座 -選び方、演じ方のポイント-

演

保育園や幼稚園、小学校等で紙芝居を演じる際に必要な紙芝居の選び方や演じ方等の基本について、実習を交えて学びましょう。

題

はせがわ まさみ **長谷川 雅美 氏**

講師

(元山口市立小郡図書館長)

2 日 時 【2月9日(土)13:30~15:30(受付:13:00~)

3 場所 山口県立山口図書館 3階 第2研修室

参加費無料

事前アンケート(裏面)

に御記入ください。

4 対 象 子ども読書ボランティア、公共図書館職員、司書教 諭、学校司書、保育士、幼稚園教諭、保育教諭等

5 定員 36名(要申込み、先着順)

6 申込締切 **12月1日(金)17時** ※申込書(裏面)をご送付ください。申込みは、FAX、メール、郵送、来館でお願いします。

● 当日は幼稚園や小学校のクラスなどで演じるための紙芝居 (8場面か12場面)を1点選んでお持ちください。

- (I) 山口県立図書館などで借りられた紙芝居で構いません。5分程度で演じられる紙芝居をお持ちください。
- (2) 当日、紙芝居舞台をお持ちいただける方はお持ちください。
- 講座では、少人数のグループにわかれ、参加者全員にグループ内でお持ちいただいた紙芝居を演じ合うワークショップを行います。(紙芝居舞台を使う予定です。)
- 今後の状況によっては、研修自体が中止になる可能性もあります。

申込み・問い合わせ先

〒753-0083 山口市後河原150-1

山口県子ども読書支援センター(山口県立山口図書館内) (問い合わせ) TEL 083-924-2113

(申し込み先) FAX 083-932-2817

Eメール: a50401@pref.yamaguchi.lg.jp



[講師プロフィール] 長谷川 雅美氏 (元山口市立小郡図書館長)

旧山口市立児童図書館に18年勤務。県内公共図書館等で絵本や紙芝居の読み聞かせの実践・指導をしている児童サービスのスペシャリスト。山口市立小郡図書館の立ち上げにも携わり、2008年度から2010年度には同館長を務める。その後山口市立秋穂図書館の立ち上げのために異動し、現在も秋穂図書館で勤務。また、地域の学校や高齢者施設等への読み聞かせボランティアとしても活躍中。

第2回子どもと本をつなぐスキルアップ講座 受講申込書

送信日 月 日

II	
所 属 (団体等) 所属先がない 場合は御住所	
電話番号 こちらから連絡が 必要な場合に使 用できる電話番号	□所属団体 □個人連絡先 (どちらかに✔)
(ふりがな) 参加者名	
職名等 (該当に〇)	ボランティア ・ 公共図書館職員 ・ 司書教諭 ・ 学校司書・ 幼稚園教諭 ・ 保育士 ・ 保育教諭 ・その他()
事前 アンケート (必ず記入し てください)	Q1. 紙芝居を演じたことがありますか? (※対象者は家族以外) 1. よくある 2. ある(数回程度) 3. ほとんどない 4 ない Q2. 紙芝居を演じる際の、主な対象者や活動歴を教えてください。 (※対象者は家族以外) 1.主な対象者 幼稚園(歳児) / 保育園(歳児) 小学生(年生) / 高齢者() その他() 2.活動歴(絵本の読み聞かせも含む) (年 カ月) Q3. 講座当日、紙芝居舞台(木製)が持参できますか。 1. できる 2. できない Q4. 本講座ではどのような事を知りたいですか? (該当に〇、複数回答可) 1. 紙芝居の選び方 (年齢・学年別) 2. 紙芝居の演じ方 3. 紙芝居を含めたプログラムのつくりかた 4. ボランティア活動のあり方 5. その他 (自由記入)

- *御連絡いただいた情報は、本事業に関わる連絡以外には使用しません。
- *参加の可否については、メールアドレスでのお申込みの場合は、お知らせのメールアドレスに、 必ず受付メールをお送りします。返信メールが届かない場合は、お問い合わせください。 なお、FAXの場合は、受付返信はいたしませんので御注意ください。

<申込み先> 山口県子ども読書支援センター (山口県立山口図書館内) (担当:田村) メール a50401@pref.yamaguchi.lg.jp

FAX (083) 932-28 17 (※鑑は不要)